

17025 調査に必要とする書面の記載項目と様式（立会試験用）

1.17025 調査（立会試験用）について

立会試験場所の 17025 調査は、次の事項をポイントに JIS Q 17025 の該当項目に基づいて調査します。

- 1)立会試験における試験員の能力
- 2)使用計測機器類の日本産業規格類（標準書、要領書等を含む）への適合性、有効性（管理状態、測定のトレーサビリティ）
- 3)その他関連事項

調査項目については、JIS 登録認証機関協議会発行の<JIS マーク表示制度に関する解釈集> 共⑤「工場の試験部門において立会いによる試験を実施する場合の JIS Q 17025 適合性調査事項の取扱いについて」を参照してください。

提出書面について

立会試験場所の 17025 調査は、ご提出書面の記載内容の確認および JIS Q 17025 該当項目への適合性の確認を行います。

立会試験は 17025 調査が終了している試験員、計測機器類、試験場所等にて実施します。立会試験当日の不具合（要員の欠席、計測機器類の故障等）を想定し、予備の試験員や計測機器類を必要に応じて一部追加しておくことをおすすめします。

17025 調査が行われなかった試験員や計測機器類は立会試験で使用できなくなりますので、ご提出いただく書面には記載漏れのないようご注意ください。なお、立会試験当日に要員や計測機器類の代替使用、追加等が必要となった場合は、立会試験員が追加の 17025 調査を実施し、適合性を確認した上で試験を実施します。この調査に係る時間延長は追加費用の発生につながりますので、十分ご注意ください。

提出書面 [記載例は JQA WEB サイト参照]

・ 17025 調査に必要とする書面の記載項目と様式（様式番号：8211-32）

- 1) 立会試験に係る技術的な責任者および試験員
- 2) 要員の管理手順、設備・機器の管理手順
- 3) 試験方法が記載された試験業務規程等
- 4) 立会試験実施場所

・ 立会試験に使用する計測機器類（様式番号：8211-55）

別紙「立会試験に使用する計測機器類（様式番号：8211-55）」に、“記載方法”シートを参考に記入してご提出ください。

[備考] ご記入いただきましたお客さまの個人情報、お申し込みいただいた試験・審査・認証等業務の実施に係る連絡・調整に利用させていただきます。

1) 立会試験に係る技術的な責任者および試験員

立会試験として実施するすべての試験項目を網羅するようにご記入ください。

項 目	内 容		JQA 記載欄									
(ふりがな) 氏 名	(姓) xxxx ○○	(名) xxxx ○○										
所属部署	本社事業所 品質保証部 品質保証課											
役職	品質保証課 主任											
雇用形態	<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 嘱託 <input type="checkbox"/> 契約社員 <input type="checkbox"/> 臨時雇用員（アルバイト）											
担当職務	<input checked="" type="checkbox"/> 技術的責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 試験員 社内呼称 （製品試験員、機械試験員、非破壊検査員）											
立会試験および類似の試験に係る実務経験	<table border="0"> <tr> <td>項 目</td><td>期 間</td></tr> <tr> <td>1. 外観／形状／寸法／質量</td><td>2021/4～現在</td></tr> <tr> <td>2. 引張／衝撃</td><td>2021/10～現在</td></tr> <tr> <td>3. 非破壊試験</td><td>2020/4～現在</td></tr> </table>			項 目	期 間	1. 外観／形状／寸法／質量	2021/4～現在	2. 引張／衝撃	2021/10～現在	3. 非破壊試験	2020/4～現在	
項 目	期 間											
1. 外観／形状／寸法／質量	2021/4～現在											
2. 引張／衝撃	2021/10～現在											
3. 非破壊試験	2020/4～現在											
教育・研修・訓練履歴	<table border="0"> <tr> <td>項 目</td><td>期 間</td></tr> <tr> <td>1. 製品試験(外／形／寸／質)OJT</td><td>20/10～21/3</td></tr> <tr> <td>2. 機械試験(引張／衝撃)OJT</td><td>21/4～9</td></tr> <tr> <td>3. JIS 勉強会(JISGXXXX)</td><td>20/11</td></tr> <tr> <td>4. JIS 勉強会(JISZ2241 他)</td><td>21/5</td></tr> </table>		項 目	期 間	1. 製品試験(外／形／寸／質)OJT	20/10～21/3	2. 機械試験(引張／衝撃)OJT	21/4～9	3. JIS 勉強会(JISGXXXX)	20/11	4. JIS 勉強会(JISZ2241 他)	21/5
項 目	期 間											
1. 製品試験(外／形／寸／質)OJT	20/10～21/3											
2. 機械試験(引張／衝撃)OJT	21/4～9											
3. JIS 勉強会(JISGXXXX)	20/11											
4. JIS 勉強会(JISZ2241 他)	21/5											
資格（社内、社外）	社内：製品試験員（外観／形状寸法／質量） 社内：機械試験員（引張／衝撃） 社外：NDI 2 級(UT-2) ＊添付資格者リスト、資格証参照											
該当立会試験項目	外観、形状、寸法、質量、引張試験、シャルピー衝撃試験、超音波探傷試験											

- [備考] 1. 1 用紙につき 1 要員分を記載してください。立会試験の実施に際し、複数の要員を必要とする場合は、要員数分を作成し、提出してください。
2. 「雇用形態」欄は、該当するところをチェックしてください。
3. 「担当職務」欄は、技術的責任者、試験員等の該当するところにチェックし、社内での呼称を記入してください。
4. 「資格」欄は、立会試験の能力や、力量に関連するもののみを記入してください。
5. 「立会試験および類似の試験に係る実務経験」「教育・研修・訓練履歴」および「資格」欄は、申込者の書式を添付しても結構です。

試験要員が複数名の場合は、様式をコピーの上、作成してください。

1) 立会試験に係る技術的な責任者および試験員

立会試験として実施するすべての試験項目を網羅するようにご記入ください。

項 目	内 容		JQA 記載欄									
(ふりがな) 氏 名	(姓) xxxx ○○	(名) xxxx ○○										
所属部署	本社事業所 品質保証部 品質保証課											
役職	品質保証課 係長											
雇用形態	<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 嘱託 <input type="checkbox"/> 契約社員 <input type="checkbox"/> 臨時雇員 (アルバイト)											
担当職務	<input checked="" type="checkbox"/> 技術的責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 試験員 社内呼称 (製品試験員、化学分析員)											
立会試験および類似の試験に係る実務経験	<table border="0"> <tr> <td>項 目</td> <td>期 間</td> </tr> <tr> <td>1. 外観／形状／寸法／質量</td> <td>2012/4～現在</td> </tr> <tr> <td>2. 化学分析</td> <td>2009/4～現在</td> </tr> <tr> <td>.</td> <td></td> </tr> </table>			項 目	期 間	1. 外観／形状／寸法／質量	2012/4～現在	2. 化学分析	2009/4～現在	.		
項 目	期 間											
1. 外観／形状／寸法／質量	2012/4～現在											
2. 化学分析	2009/4～現在											
.												
教育・研修・訓練履歴	<table border="0"> <tr> <td>項 目</td> <td>期 間</td> </tr> <tr> <td>1. 製品試験(外／形／寸／質)OJT</td> <td>11/10～12/3</td> </tr> <tr> <td>2. 化学分析 OJT</td> <td>08/10～09/3</td> </tr> <tr> <td>3. JIS 勉強会(JISGXXXX)</td> <td>11/10</td> </tr> <tr> <td>4. JIS 勉強会(JISG1253 他)</td> <td>08/12</td> </tr> </table>		項 目	期 間	1. 製品試験(外／形／寸／質)OJT	11/10～12/3	2. 化学分析 OJT	08/10～09/3	3. JIS 勉強会(JISGXXXX)	11/10	4. JIS 勉強会(JISG1253 他)	08/12
項 目	期 間											
1. 製品試験(外／形／寸／質)OJT	11/10～12/3											
2. 化学分析 OJT	08/10～09/3											
3. JIS 勉強会(JISGXXXX)	11/10											
4. JIS 勉強会(JISG1253 他)	08/12											
資格 (社内、社外)	社内：製品試験員 (外観／形状寸法／質量) 社内：化学分析員 (化学分析) * 添付資格者リスト、資格証参照											
該当立会試験項目	外観、形状、寸法、質量、化学分析											

- [備考] 1. 1用紙につき1要員分を記載してください。立会試験の実施に際し、複数の要員を必要とする場合は、要員数分を作成し、提出してください。
2. 「雇用形態」欄は、該当するところをチェックしてください。
3. 「担当職務」欄は、技術的責任者、試験員等の該当するところにチェックし、社内での呼称を記入してください。
4. 「資格」欄は、立会試験の能力や、力量に関連するもののみを記入してください。
5. 「立会試験および類似の試験に係る実務経験」「教育・研修・訓練履歴」および「資格」欄は、申込者の書式を添付しても結構です。

試験要員が複数名の場合は、様式をコピーの上、作成してください。

2) 要員の管理手順、設備・機器の管理手順

①要員の管理手順

管理項目	社内規格で確認できる 内容	該当する社内規格の名称 社内規格の最新版情報 (版数または制定・改定日)	JQA 記載欄
教育訓練要領	年間教育計画、教育メニュー、個人別教育実績などの実施要領を記述したもの	教育訓練規定 第5版 改定 2023年6月1日	
資格認定要領	資格認定基準、評価要領 (方法、時期、継続条件など)、試験設備の使用 権限などを記述したもの	資格認定規定 第4版 改定 2024年4月1日	
職務規定	組織上の職務、責任権限 および職務内容などを 記述したもの	職務分掌規定 第4版 改定 2024年4月1日	

②設備・機器の管理手順

管理項目	社内規格で確認できる 内容	該当する社内規格の名称 社内規格の最新版情報 (版数または制定・改定日)	JQA 記載欄
機器・設備管理 要領	機器・設備の分類方法、 校正・点検等の管理内容 (使用する標準器類、外 部・内部の別、周期・期 間、判定基準など)、管 理標識の利用方法など を記述したもの	検査設備管理規定 第6版 改定 2025年9月1日	
機器・設備校 正・点検手順	試験設備・機器の校正・ 点検手順を記述したも の	計測機器管理規定 第7版 改定 2026年1月1日	
不確かさ推定 手順	内部校正の場合、校正の 不確かさを記述したも の	無し	
<div>* 認証JISに不確かさの算定および試験結果への 適用が規定されている場合のみご記入ください</div>			

[備考] 1. 記載欄が不足する場合は、行を足して、記入してください。

3) 試験方法が記載された試験業務規程等

試験方法が記載された文書のリスト

試験項目	日本産業規格の 番号—年度	試験方法が記載された 社内規格の名称	JQA 記載欄
	日本産業規格の名称	社内規格の最新版情報 (版数または制定・改定日)	
外観、寸法、形 状、質量	JISGXXXX 2024 〇〇〇〇〇〇鋼	製品検査規格 第 4 版 改定 2024 年 12 月 1 日	
機械的性質 引張試験 衝撃試験	JISG0404 2023 鋼材の一般受渡し条件	試験片の採取位置及び試験 片の作成手順書 第 5 版 改定 2024 年 1 月 10 日	
	JISG0416 2023 鋼及び鋼製品—機械試 験用供試材及び試験片 の採取位置並びに調製	引張試験及びシャルピー衝 撃試験手順書 第 6 版 改定 2023 年 6 月 1 日	
	JISZ2241 2023 金属材料引張試験方法		
	JISZ2242 2023 金属材料のシャルピー 衝撃試験方法		
超音波探傷試験	JISG0901 2023 建築用鋼板及び平鋼の 超音波探傷試験による 等級分類及び判定基準	超音波探傷試験手順 第 5 版 改定 2023 年 5 月 25 日	
化学分析	JISG0404 2023 鋼材の一般受渡し条件	溶鋼分析用試料の採り方手 順書 第 5 版 改定 2024 年 1 月 10 日	
	JISG0320 2022 鋼材の溶鋼分析方法	溶鋼分析手順書 第 5 版 改定 2022 年 6 月 1 日	
	JISG1253 2013 鉄及び鋼—スパーク放 電発光分光分析方法		
		使用する計測機器およびその計測方法、試験 手順を定めた社内規定の名称を記載してくださ い。製品検査規定に具体的な試験手順等が明 確に定められている場合は、その規定名の記 載でも差し支えありません。	

- [備考] 1. 上記の項目を満足する御社の書式に基づくリストがあれば、現時点での最新版の写しを別に提出してください。
2. 試験方法が他の日本産業規格から引用されている場合は、引用する日本産業規格の番号—年度および名称を記入してください。

4) 立会試験実施場所

試験場所（試験室等）	試験名称 (該当する日本産業規格の番号—試験項目番号)	試験環境 管理値等	JQA 記載欄
製品検査場	外観 JISGXXXX 11 形状、寸法 JISGXXXX 10	なし	
物理試験室	引張試験 JISGXXXX 8.1 衝撃試験 JISGXXXX 8.2	10～35℃	
非破壊検査場	超音波探傷 JISGXXXX 9	なし	
化学分析室	化学分析 JISGXXXX 5	10～35℃	

[備考] 1. 試験環境管理値等は、温湿度等試験場所に係る環境要求事項に対して管理している状況や管理値を記入してください。

立会試験の各項目とその試験を実施するための温度等を記載してください。
環境条件となる温度等は、社内規定に記載されている条件と整合してください。